

あなたの目指す「看護」を見つけましょう！

仕事と生活の両立が難しいと思われる看護の仕事ですが、最近では、勤務時間の長さや時間帯を選べる多様な働き方、育児・介護休暇の充実、病院内の保育所設置など、様々な支援に取り組む病院も増え、育児・介護をしながら仕事を続けられる環境へと変わってきています。

また、急速に進む高齢化を背景に、医療の高度化・専門化が進み、チーム医療の推進や、在宅医療・在宅看護への需要が高まる中、看護職が果たす役割はますます重要となり、その活躍の場も広がってきています。やりがいも、より大きくなっています。

今、看護職が必要とされています。

働きやすい環境で、やりがいのある看護の仕事をあなたもぜひ目指してみませんか？



看護師

看護師の仕事は、入院（入所）している患者さんや、在宅療養中の患者さんの療養を支援すること、診療、治療、検査などが安全かつ効果的に行われるように支援することです。さらに、患者さんや家族の不安を取り除き、心のケアをすることも看護師の大切な仕事です。

高度化・専門分野化が進む最近の医療現場では、看護ケアの充実と看護の質の向上が求められ、「専門看護師」・「認定看護師」といった資格認定制度があり、看護師としてのキャリアアップを目指すこともできます。看護師が活躍できる場は、病院や診療所などの医療機関のほかに、訪問看護や福祉関連施設などへ広がっています。

【主な活躍の場】病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーション

准看護師

准看護師の仕事は、医師や看護師の指示に従って看護業務を行うことです。

【主な活躍の場】病院、診療所、介護老人保健施設



保健師

保健師の仕事は、地域や職場の健康増進を支援することです。

主に、保健所・保健センターなどの公的機関で勤務することが多く、市町村では、住民に身近なサービスとして、乳幼児健診や母親学級といった母子保健活動を行ったり、予防接種や各種がん検診の企画や実施等、地域住民の健康管理を行います。

保健所では、感染症の調査や結核患者・難病患者の支援等、様々な専門職種と共に、専門性の高い業務を行っています。企業の健康管理室等に勤務した場合、社員の健康相談やメンタルヘルス対策、健康教育、復職支援や治療と仕事の両立支援等、働きやすい環境を整える役割があります。

【主な活躍の場】市町村（保健センター）、保健所、地域包括支援センター、企業の健康管理室、病院

助産師

助産師は仕事の性質上、女性だけがなれる専門職です。助産師の仕事は、出産の介助、妊産婦への保健指導やアドバイス、さらには、出産後の身体の回復を助け、自信を持って育児ができるよう支援することです。他にも、不妊治療を行っている夫婦の相談や、思春期・更年期の性に関する相談など、女性の生涯にわたるさまざまな健康相談に応じます。

病院や診療所に勤務する以外に、自分で助産院を開業することも可能です。

【主な活躍の場】病院、診療所、助産院